

学外研修報告 —セメント技術大会—

工作部門 土木建築実験機器管理班 松山利和

1. はじめに（目的等）

現在、業務の中で実験準備補助や実験補助がありコンクリート系やメタル系の研究など様々な研究テーマに携わっている。その中でもコンクリートに関する研究補助が多いため、コンクリートやセメントに関する研究発表を聞くことによって専門知識習得や他機関の研究内容を理解し、今後の業務に役立てたいと考えた。

2. 期間・場所

期間：平成 29 年 5 月 29 日～5 月 31 日（3 日間）

場所：東京都 ホテルメトロポリタン

3. 参加者等

受講者 約 700 名

4. 研修内容

2017 年 5 月 29 日（月）	9：30～16：30	研究発表
30 日（火）	9：15～12：00	研究発表
	13：15～14：45	論文賞表彰式

15：15～18：15 特別講演

18：30～20：00 懇談会

31日（水） 9：15～15：30 研究発表

5. まとめと感想

現在、日頃の業務で実験補助を行っているが、試験装置を用いた載荷試験など力学的な実験のみの補助を行っている。しかし、今回の研究発表では化学的な研究発表が多かったため普段の業務内容とは違う内容の研究について知ることができた。

コンクリートの研究補助を行う上で力学的知識も必要になるが、コンクリートの内部構造を知ることや化学特性など化学系の知識も必要になることが改めて体感することができた。今後は分析機器の取り扱いなどを学生や先生方から教えて頂き、化学的な面でも研究内容を理解し、土木建築分野の技術職員としての能力を向上させたい。